

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和 4年 4月 15日

都道府県知事 殿

病院名 公立学校共済組合近畿中央病院
開設者 公立学校共済組合 理事長 金森 越哉

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

① 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から39までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号： 030562

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合近畿中央病院

記入日：西暦 2022年 4月 15日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030562	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 近畿中央病院臨床研修病院群 番号 0305622
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ イワタ カズコ 氏名 (姓) (名) 岩田 和子		役職 総務係員 (内線 613) (直通電話 072-781-3712) e-mail: iwata_k@kich.itami.hyogo.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ コウリツガッコウキョウサイクミアイキンキチュウオウビョウイン 公立学校共済組合近畿中央病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 664-8533 (兵庫県) 伊丹市車塚3丁目1番地 電話：(072) 781-3712 FAX：(072) 779-1567 二次医療圏 の名称： 阪神医療圏 (阪神北準医療圏)		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ コウリツガッコウキョウサイクミアイ リジチョウ カナモリ エツヤ 公立学校共済組合 理事長 金森 越哉		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 101-0062 (東京都) 千代田区神田駿河台2-9-5 電話：(03) 5259-0011 FAX：(03) 5259-5869		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ コウムラ エイジ 姓 名 甲村 英二		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してく ださい。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型、協力型記入)</small>	https://www.kich.itami.hyogo.jp		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：030562

臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 (基幹型・協力型記入)		常勤：106名、非常勤（常勤換算）：11.7名 計（常勤換算）：117.7名、医療法による医師の標準員数：29.0名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 (基幹型・協力型記入)	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2022年01月21日、告示番号：第77号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 ② 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	① 有（86.480）m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数：7,363件（うち診療時間外：3,807件） 1日平均件数：20.2件（うち診療時間外：10.4件） 救急車取扱件数：2,881件（うち診療時間外：1,544件）
	診療時間外の勤務体制	医師：4名、看護師及び准看護師：3名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
救急医療を提供している診療科	内科系 ① 有 0. 無 外科系 ① 有 0. 無 小児科 ① 有 0. 無 その他（産婦人科）	
11. 医療上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） (基幹型・協力型記入)		1. 一般：435床、2. 精神：0床、3. 感染症：0床 4. 結核：0床、5. 療養：0床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 (基幹型・協力型記入)		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） (基幹型・協力型記入)		1. 一般：10.2日、2. 精神：0.0日、3. 感染症：0.0日 4. 結核：0.0日、5. 療養：0.0日
14. 前年度の分娩件数 (基幹型・協力型記入)		正常分娩件数：182件、異常分娩件数：41件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 (基幹型・協力型記入)	開催回数	前年度実績：5回、今年度見込：10回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 下に開催した回数を記載
	剖検数	前年度実績：3件、今年度見込：10件
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 (基幹型・協力型記入)	研修医の宿舎	① 有（単身用：14戸、世帯用：3戸） 0. 無（住宅手当：円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	① 有（1室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 (基幹型・協力型記入)	図書室の広さ	（133.320）m ²
	医学図書数	国内図書：1204冊、国外図書：106冊
	医学雑誌数	国内雑誌：66種類、国外雑誌：22種類
	図書室の利用可能時間	0:00～24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース ① 有 0. 無、教育用コンテンツ（1. 有 ① 無）、 その他（メディカルオンライン、Clinical Key）
	医学教育用機材の整備状況	利用可能時間（0:00～24:00）24時間表記 医学教育用シミュレーター ① 有 0. 無、 その他（ ）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 3 -

病院施設番号：030562

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合近畿中央病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	刈ガナ タカハシ ヤスノリ 氏名(姓) 高橋 (名) 康憲 役職 企画課長		
	診療に関する諸記録の管理方法	① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に：)		
	診療録の保存期間	(5) 年間保存		
	診療録の保存方法	1. 文書 ② 電子媒体 その他(具体的に：)		
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	① 有 (1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>		
	安全管理部門の設置状況	職員：専任 (1) 名、兼任 (0) 名 主な活動内容：例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 月1回医療事故安全対策委員会を開催。年2回講演会を実施		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等： 刈ガナ カンザキ エイコ 氏名(姓) 神崎 (名) 英子 役職 副看護部長(看護師) 対応時間(8:30 ~ 17:15) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無：① 有 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	① 有 0. 無 指針の主な内容： 医療事故予防策と事故後の対策		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年 (12) 回 活動の主な内容： 医療事故の報告とその対策		
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 (2) 回 研修の主な内容： 医療事故の予防について		
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備：① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： 医療事故安全対策委員会での検討、現場の監視		
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了： 5 名 中断： 0 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		前々年度	前年度	当該年度
	1 年	5 名	5 名	5 名
	2 年	5 名	5 名	5 名
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数 (435) 床 ÷ 10 = (43.5) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数 (7,438) 人 ÷ 100 = (74) 名		
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。	○ 派遣実績 → 募集定員加算 0 名 → 名 ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領25を参照) ○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ ② 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書 - 4 -

病院施設番号：030562

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合近畿中央病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。	※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。		1. 精神保健福祉士： 1 名（常勤： 1 名、非常勤： 0 名）
		2. 作業療法士： 4 名（常勤： 4 名、非常勤： 0 名）
		3. 臨床心理技術者：10 名（常勤： 4 名、非常勤： 6 名）
		9. その他の精神科技術職員： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名）
25. 第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>		①. 有（評価実施機関名：日本医療機能評価機構（平成 29 年 9 月 26 日）） 0. 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small>
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		女性 1 年次研修医（ 0 ）名 2 年次研修医（ 0 ）名 男性 1 年次研修医（ 0 ）名 2 年次研修医（ 0 ）名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	院内保育所	院内保育所の有無 ①. 有 0. 無 <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 8 時 00 分 ～ 18 時 00 分）</small> 病児保育 ①. 有 0. 無 夜間保育 ①. 有 0. 無 上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か ①. 可 0. 不可 ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 ①. 無） その他の補助（具体的に： ）
	保育補助	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	休憩場所 ①. 有 0. 無 授乳スペース（1. 有 ①. 無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）	（ ）
	研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 ①. 無 窓口の名称がある場合記入（ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無
	各種ハラスメントの相談窓口	窓口の名称を記入（相談窓口） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） ①. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。		
28. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：近畿中央病院臨床研修プログラム プログラム番号： 030562202
29. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>		1 年次： 5 名、2 年次： 0 名

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：030562

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合近畿中央病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)</p>	<p>研修プログラムに関する問い合わせ先</p>	<p>カガナ イワタ カズコ 氏名(姓) (名) 岩田 和子 所属 事務部総務課 役職 総務係員</p> <p>電話： (072) 781-3712 F A X： (072) 779-1567 e-mail： iwata_k@kich.itami.hyogo.jp URL： https://www.kich.itami.hyogo.jp</p>
	<p>資料請求先</p>	<p>住所 〒 664-8533 (兵庫 都・道・府・県) 伊丹市車塚3丁目1番地</p> <p>担当部門 担当者氏名 総務課総務係 氏名 カガナ イワタ カズコ 姓 岩田 名 和子</p> <p>電話： (072) 781-3712 F A X： (072) 779-1567 e-mail： iwata_k@kich.itami.hyogo.jp URL： https://www.kich.itami.hyogo.jp</p>
	<p>募集方法</p>	<p>① 公募 2. その他(具体的に：)</p>
	<p>応募必要書類 (複数選択可)</p>	<p>① 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、③ 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他(具体的に： 臨床研修願書(当院独自様式))</p>
	<p>選考方法 (複数選択可)</p>	<p>① 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に：)</p>
	<p>募集及び選考の時期</p>	<p>募集時期：07月01日頃から 選考時期：08月10日頃から</p>
	<p>マッチング利用の有無</p>	<p>① 有 0. 無</p>
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>		<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2007年04月 01日)</p>
<p>32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>		<p>(プログラム責任者) カガナ ウエミチ トモユキ 氏名(姓) 上道 氏名(名) 知之 所属 役職 副院長</p> <p>(副プログラム責任者) 1. 有(名) ① 無</p>
<p>33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>		<p>* 別紙4に記入</p>
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>		<p>① 有(・EPOC ・その他()) 0. 無</p>
<p>35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>		<p>西暦 2023年 04月 01日</p>
<p>36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。) 常勤・非常勤の別</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ② 病院独自の処遇とする。 1. 常勤 ② 非常勤</p>

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号：030562

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合近畿中央病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>37. 研修医の処遇（続き） (基幹型・協力型記入)</p>	研修手当	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 260,000 円） 賞与／年（ 507,000 円） 時間外手当： <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 休日手当： <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 300,000 円） 賞与／年（ 900,000 円）	
	勤務時間	基本的な勤務時間（ 8：00 ～ 16：45 ）24時間表記 休憩時間（ 60分 ） 時間外勤務の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無		
	休眠	有給休暇（1年次： 10日、2年次： 11日） 夏季休暇（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無） 年末年始 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 その他休暇（具体的に：上記とは別に開院記念休暇1日（7月に付与）、採用時特別休暇5日、忌引休暇等）		
	当直	回数（約 3～4回／月）		
	研修医の宿舎（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有（単身用： 14戸、世帯用： 3戸） 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>		
	研修医室（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有（ 1室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>		
	社会保険・労働保険	公的医療保険（1年目：全国健康保険協会管掌健康保険、2年目：公立学校共済組合健康保険） 公的年金保険（厚生年金） 労働者災害補償保険法の適用 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無） 雇用保険 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無		
	健康管理	健康診断（年 2回） その他（具体的に インフルエンザ予防接種 ）		
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> する 0. しない 個人加入（1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 任意）		
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加 <input checked="" type="radio"/> 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無		
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 8時 00分 ～ 18時 00分）</small> 病児保育 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 夜間保育 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無		
	保育補助（再掲）	上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か <input checked="" type="radio"/> 可 0. 不可 ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無） その他の補助（具体的に： ）		
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 授乳スペース（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無）		
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ ）		
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無 窓口の名称がある場合記入（ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無		
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（相談窓口 ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） <input checked="" type="radio"/> 無			
38. 研修医手帳（基幹型記入）	<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無			
39. 連携状況（基幹型記入）	* 様式6に記入			

※欄は、記入しないこと。

7. 病院群の構成等

別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：公立学校共済組合近畿中央病院（兵庫県）

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
兵庫県	阪神北	公立学校共済組合近畿中央病院 (病院施設番号:030562)		東京都	区西南部		公立学校共済組合関東中央病院 (病院施設番号:030202)		兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人社団豊明会 常岡病院 (病院施設番号:056833)		近畿中央病院臨床研修プログラム	5
				岐阜県	岐阜地域		公立学校共済組合東海中央病院 (病院施設番号:030368)		兵庫県	阪神(阪神北準)		古林クリニック (病院施設番号:056835)			
				愛媛県	宇摩圏域		公立学校共済組合四国中央病院 (病院施設番号:030827)		兵庫県	阪神		大石医院 (病院施設番号:056838)			
				福岡県	福岡・糸島		公立学校共済組合九州中央病院 (病院施設番号:030940)		兵庫県	阪神(阪神北準)		いぬいこどもクリニック (病院施設番号:097083)			
				広島県	福山・府中		公立学校共済組合中国中央病院 (病院施設番号:031119)		兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人社団 大木医院 (病院施設番号:097084)			
				山形県	村山地域		公立学校共済組合東北中央病院 (病院施設番号:031253)		兵庫県	阪神(阪神北準)		竹内クリニック (病院施設番号:097085)			
				兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人水光会 伊丹天神川病院 (病院施設番号:031824)		兵庫県	阪神(阪神北準)		柴本内科循環器科 (病院施設番号:097086)			
				富山県	砺波		公立学校共済組合北陸中央病院 (病院施設番号:031573)		兵庫県	阪神(阪神北準)		進級医院 (病院施設番号:097088)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神(阪神北準)		脈内科医院 (病院施設番号:097090)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神		みやうちクリニック (病院施設番号: 116068)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人社団 青木医院 (病院施設番号:116072)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人社団 サンマーク会 榎田皮膚科クリニック (病院施設番号:116084)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神(阪神北準)		大森医院 (病院施設番号:116086)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人社団大森クリニック (病院施設番号:116087)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人社団 小川医院 (病院施設番号:116091)			
			(病院施設番号:)		兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人社団 木下内科診療所 (病院施設番号:116093)							
			(病院施設番号:)		兵庫県	阪神(阪神北準)		医療法人社団 しまだこどもクリニック (病院施設番号:116094)							

基幹型病院				協力型病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 荘司外科 (病院施設番号:116095)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団星晶会 あおい病院 (病院施設番号:116096)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団星晶会 いたみバラ診療所 (病院施設番号:116097)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団星晶会 星優クリニック (病院施設番号:116098)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		竹中内科 (病院施設番号:116099)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		辰己こどもクリニック (病院施設番号:116100)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		野医院 (病院施設番号:116101)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		谷口耳鼻咽喉科医院 (病院施設番号:116102)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 たにみつ内科 (病院施設番号:116103)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		レディースクリニックTaya (病院施設番号:116104)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 中川クリニック (病院施設番号:116106)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 野村耳鼻咽喉科医院 (病院施設番号:116107)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		林医院 (病院施設番号:116108)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		木田医院 (病院施設番号:116110)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 宮崎クリニック (病院施設番号:116111)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団ヒポクラテス会 安井内科クリニック (病院施設番号:116112)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		山川医院 (病院施設番号:116113)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 やまだクリニック (病院施設番号:116114)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		やまもとクリニック泌尿器科 (病院施設番号:116115)			

基幹型病院				協力型病院				臨床研修協力施設				研修プログラム			
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 よしだ整形外科 (病院施設番号:116116)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 六心会 伊丹復生脳神経外科病院 (病院施設番号:116117)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 慎正会 みやまろ病院 (病院施設番号:116118)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 祐生会 祐生病院 (病院施設番号:116119)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神		松崎循環器内科 (病院施設番号:126729)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 二宮眼科 (病院施設番号:126730)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人社団 三谷眼科 (病院施設番号:126731)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		伊丹中央眼科 (病院施設番号:126732)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		宮の前眼科 (病院施設番号:137129)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		かわさき内科クリニック (病院施設番号:137130)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		わたらい医院 (病院施設番号:147436)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		片山内科クリニック (病院施設番号:157764)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		太田外科診療所 (病院施設番号:157763)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		おの小児科 (病院施設番号:168081)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		いくしま内科クリニック (病院施設番号:178518)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		吉村耳鼻咽喉科 (病院施設番号:178519)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		医療法人晴風園 伊丹せいふう病院 (病院施設番号:178517)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		稲垣クリニック (病院施設番号:188605)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北準)		とみなが内科クリニック (病院施設番号:191090)			

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北 準)		のぞみ眼科 (病院施設番号:191091)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北 準)		伊丹たかの小児科 (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北 準)		まい眼科クリニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北 準)		かねこ脳神経外科リハビリク リニック (病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北 準)		(病院施設番号:)			
							(病院施設番号:)		兵庫県	阪神 (阪神北 準)					

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

実際に二次医療圏を越えた系列病院間で継続的に行っている実績もあり、当該研修医にとっては、派遣元では開設していない診療科での診療業務の経験等さらなる能力形成が可能な機会になっていると認識している。また、効果としては研修先の医療機関のみならず、地域の診療体制を支えるという役割も果たしており、地域医療に対しても貢献できていると認識している。この実績と効果を基に現在実施していない他施設間においても研修医を受け入れられる体制を整えておくことは現時点では必要と考えている。

また、系列病院を協力型病院として登録しておくことは、基幹型病院において診療体制等が変更になった際に迅速な対応が可能であり、結果的に研修の質を維持することにもつながり、受け入れる研修医が基本的な診療能力を身に付ける体制を整えておくために必要である。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ カミチ トモキ 姓 上道 名 知之	公立学校共済組合近畿中央病院	副院長（脳神経内科部長）	研修管理委員長 プログラム責任者、指導医
フリガナ コムラ イジ 姓 甲村 名 英二	公立学校共済組合近畿中央病院	病院長	
フリガナ タカ トシ 姓 田中 名 敏郎	公立学校共済組合近畿中央病院	副院長（総合診療科部長）	指導医
フリガナ キムラ ケンイチ 姓 木村 名 健一	公立学校共済組合近畿中央病院	麻酔科部長	救急指導医
フリガナ イシ ショウイチロウ 姓 石井 名 庄一郎	公立学校共済組合近畿中央病院	歯科・口腔外科部長	
フリガナ ハマノ ヨシタ 姓 濱野 名 芳匡	公立学校共済組合近畿中央病院	免疫内科医長	
フリガナ スズノ ナリヲ 姓 須野 名 成夫	公立学校共済組合近畿中央病院	産科部長	
フリガナ ハマモト ヨシキチロウ 姓 浜本 名 雄一郎	公立学校共済組合近畿中央病院	病理診断科医員	
フリガナ コノヤ ショウ 姓 合屋 名 将	公立学校共済組合近畿中央病院	第一呼吸器内科部長	
フリガナ リン サキョウ 姓 林 名 濟亨	公立学校共済組合近畿中央病院	循環器内科医長	

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ カカ 江 姓 中塚 名 梨絵	公立学校共済組合近畿中央病院	外科医長	
フリガナ 杵 ヒサキ 姓 北 名 久晃	公立学校共済組合近畿中央病院	内分泌内科医長	
フリガナ ヒラカ ヒロユキ 姓 平川 名 秀之	公立学校共済組合近畿中央病院	消化器内科医長	
フリガナ イタ タツロ 姓 生田 名 武蔵	公立学校共済組合近畿中央病院	救急科医長	救急指導医
フリガナ フタ ヒロユキ 姓 福田 名 英克	公立学校共済組合近畿中央病院	薬剤部長	
フリガナ タイチ ミ 姓 大東 名 由美	公立学校共済組合近畿中央病院	看護部長	
フリガナ スギ キミオ 姓 鈴木 名 希実雄	公立学校共済組合近畿中央病院	事務部長	事務部門の責任者
フリガナ ヲサ ヤスミツ 姓 湯浅 名 泰光	公立学校共済組合近畿中央病院	総務課長	
フリガナ イタ カコ 姓 岩田 名 和子	公立学校共済組合近畿中央病院	事務員	

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ヤマガ ミチオ 姓 山田 名 三千夫	公立学校共済組合近畿中央病院	明治国際医療大学アドミッションアドバイザー（外部委員）	外部委員
フリガナ アリカ ヤシ 姓 有坂 名 泰	公立学校共済組合東北中央病院	診療部長	研修実施責任者
フリガナ カミ カズキ 姓 高見 名 和孝	公立学校共済組合関東中央病院	卒後臨床研修委員長 呼吸器内科部長	研修実施責任者
フリガナ カミズ タシ 姓 亀水 名 忠	公立学校共済組合北陸中央病院	副院長	研修実施責任者
フリガナ カハタ ケイロ 姓 川端 名 邦裕	公立学校共済組合東海中央病院	副院長	研修実施責任者
フリガナ アンドウ ヨシト 姓 安藤 名 由智	公立学校共済組合中国中央病院	放射線診断科部長	研修実施責任者
フリガナ ハマダ シンイチ 姓 濱田 名 信一	公立学校共済組合四国中央病院	健康管理科部長	研修実施責任者
フリガナ イケダ ヨシキ 姓 池田 名 陽一	公立学校共済組合九州中央病院	副院長	研修実施責任者
フリガナ ウエヤマ タシ 姓 上山 姓 貴史	医療法人水光会 伊丹天神川病院	院長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ワライ タカ 姓 渡会 名 隆夫	わたらい医院	院長	研修実施責任者
フリガナ ミヤウチ ケイサ 姓 宮内 名 啓輔	みやうちクリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ マツギ ケイサ 姓 松崎 名 圭輔	松崎循環器内科	院長	研修実施責任者
フリガナ オイシ タカ 姓 大石 名 健	大石医院	院長	研修実施責任者
フリガナ ツルホ トカ 姓 常岡 名 豊	医療法人社団豊明会 常岡病院	院長	研修実施責任者
フリガナ フルバヤシ ヒロ 姓 古林 名 温夫	古林クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ ホンダ ヤスヒコ 姓 本田 名 泰啓	本田医院	院長	研修実施責任者
フリガナ アオキ エイジ 姓 青木 名 英治	青木医院	院長	研修実施責任者
フリガナ イノイ コウジ 姓 乾 名 幸治	いぬいこどもクリニック	院長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ ヲダ シヅ 姓 梅田 名 晋嗣	梅田皮膚科クリニック	理事長	研修実施責任者
フリガナ オキ アツ 姓 大木 名 篤	大木医院	院長	研修実施責任者
フリガナ オシ ケイ 姓 大歳 名 健一	大歳医院	院長	研修実施責任者
フリガナ オシ ヒロ 姓 大森 名 英夫	大森クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ オガ ヒロ 姓 小川 名 平吉	小川医院	院長	研修実施責任者
フリガナ キノ ミチ 姓 木下 名 道廣	木下内科診療所	院長	研修実施責任者
フリガナ シモ シキ 姓 柴本 名 茂樹	柴本内科循環器科	院長	研修実施責任者
フリガナ シマダ サコ 姓 島田 名 佐和子	しまだこどもクリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ ショウジ ヤス 姓 荘司 名 康嗣	荘司外科	院長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ シンドウ ヒロシ		進藤医院	院長	研修実施責任者
姓 進藤	名 啓			
フリガナ ムネト マツタ		あおい病院	管理医師	研修実施責任者
姓 宗本	名 将嗣			
フリガナ ツイ コウタ		いたみバラ診療所	管理医師	研修実施責任者
姓 藤井	名 孝祐			
フリガナ セレスタ キヤヌ ラジャ		星優クリニック	管理医師	研修実施責任者
姓セレスタ キヤヌ	名 ラジャ			
フリガナ タケノ シゲト		竹内クリニック	院長	研修実施責任者
姓 竹内	名 重人			
フリガナ タケノ ヒデオ		竹中内科	院長	研修実施責任者
姓 竹中	名 秀夫			
フリガナ タニ カズト		辰己こどもクリニック	院長	研修実施責任者
姓 辰己	名 和人			
フリガナ タニ ケンイチ		巽医院	院長	研修実施責任者
姓 巽	名 憲一			
フリガナ タニグチ ノボシ		谷口耳鼻咽喉科医院	院長	研修実施責任者
姓 谷口	名 紀善			
フリガナ タニミツ トシキ		たにみつ内科	院長	研修実施責任者
姓 谷光	名 利昭			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ	タヤ テヅ	レディースクリニック Taya	院長	研修実施責任者
姓	多養 哲治			
フリガナ	ナカガワ コウジ	中川クリニック	院長	研修実施責任者
姓	中川 浩二			
フリガナ	ノムラ ノブキ	野村耳鼻咽喉科医院	院長	研修実施責任者
姓	野村 則彰			
フリガナ	ハヤシ ヲシタカ	林医院	院長	研修実施責任者
姓	林 宗茂			
フリガナ	ハラ ヒロシ	原内科医院	院長	研修実施責任者
姓	原 弘			
フリガナ	ミヤザキ ヨシミ	宮崎クリニック	院長	研修実施責任者
姓	宮崎 淑美			
フリガナ	ヤスイ タカシ	安井内科クリニック	院長	研修実施責任者
姓	安井 隆之			
フリガナ	コサカ タカシ	山川医院	院長	研修実施責任者
姓	小坂 正			
フリガナ	ヤマダ リョウコ	やまだクリニック	院長	研修実施責任者
姓	山田 涼子			
フリガナ	ヤマモト ヒロノブ	やまもとクリニック泌尿器科	院長	研修実施責任者
姓	山本 裕信			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ ヨシダ タシ		よしだ整形外科	院長	研修実施責任者
姓 吉田	名 竹志			
フリガナ イダ シヤ		伊丹恒生脳神経外科病院	院長	研修実施責任者
姓 野田	名 眞也			
フリガナ ミヤソウ ショウ		みやそう病院	院長	研修実施責任者
姓 宮宗	名 慎吾			
フリガナ コメダ トシオ		祐生病院	院長	研修実施責任者
姓 米田	名 紀夫			
フリガナ ニノミヤ サリ		伊丹中央眼科	院長	研修実施責任者
姓 二宮	姓 さゆり			
フリガナ ミヤタ ヲサコ		三谷眼科	理事長	研修実施責任者
姓 横山	名 和佐子			
フリガナ シノヅメ カエ		二宮眼科	院長	研修実施責任者
姓 杉澤	名 栄			
フリガナ ヤマト ヒロコ		宮の前眼科	理事長	研修実施責任者
姓 山本	名 洋子			
フリガナ カワサキ シンゴ		かわさき内科クリニック	院長	研修実施責任者
姓 川崎	名 信吾			
フリガナ オオタ タツヒコ		医療法人社団いずみ会	院長	研修実施責任者
姓 太田	名 威彦	太田外科診療所		

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名	所属	役職	備考
フリガナ カヤマ マサヲ 姓 片山 名 正哉	片山内科クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ オノ イイチ 姓 小野 名 英一	おの小児科	院長	研修実施責任者
フリガナ ウエマツ マサヲ 姓 植松 名 正保	医療法人晴風園 伊丹せいふう病院	院長	研修実施責任者
フリガナ イシマ マサシ 姓 生島 名 雅士	いくしま内科クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ キムラ シロウ 姓 吉村 名 史郎	吉村耳鼻咽喉科	院長	研修実施責任者
フリガナ イナギ マサヒコ 姓 稲垣 名 雅彦	稲垣クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ トミガ コウヘイ 姓 富永 名 恒平	とみなが内科クリニック	院長	研修実施責任者
フリガナ ヤマノ ヌツヲ 姓 山池 名 紀翔	のぞみ眼科	院長	研修実施責任者

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会（令和3年度開催回数3回）

構成員の氏名等 病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

氏名		所属	役職	備考
フリガナ フジワ マコ		まい眼科クリニック	院長	研修実施責任者
姓 藤原	名 舞子			
フリガナ 伊丹 タカ		伊丹たかの小児科	院長	研修実施責任者
姓 高野	名 勉			
フリガナ カネコ アキラ		かねこ脳神経外科リハビリクリニック	院長	研修実施責任者
姓 金子	名 彰			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			
フリガナ				
姓	名			

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院
 病院施設番号：030562

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科						合 計
							産 科	婦 人 科		整形外科	皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	3,425	164 (7,363)	782	0	126	470 (223)			0	105	98	308	987	320	0	
年間新外来患者数	5,915	332	576	0	261	431			101	246	250	240	1,020	569	677	
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	285.3 (242)	4.2 (242)	44.6 (242)	0 (0)	10.4 (242)	49.6 (242)	()	()	16.1 (242)	16.2 (242)	28.4 (242)	37.7 (242)	49.0 (242)	37.2 (242)	23.2 (242)	
平均在院日数	12.5	14.9	9.4	0.0	5.1	6.2			0.0	18.7	10.1	7.4	2.8	11.3	0	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	27 (6)	2 (1)	8 (3)	4 (2)	2 (1)	3 (1)	()	()	1 (1)	2 (2)	1 (0)	3 (1)	4 (1)	3 (1)	2 (1)	()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

病院施設番号：030562

区 分	内 科	救急部門	外 科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科						合 計
							産 科	婦 人 科		病 理 診 断 科	脳 神 経 内 科	脳 神 経 外 科	形 成 外 科			
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()	()			0	366	287	0			7,438
年間新外来患者数										0	611	220	119			11,568
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	0.0 (0)	26.2 (242)	14.5 (242)	6.2 (242)	()	()	
平均在院日数										0.0	18.8	16.0	0.0			
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	2 (1)	4 (1)	3 (2)	1 (0)	()	()	72 (25)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型臨床研修病院指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院													
		病院施設番号：030562													
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週	
公立学校共済組合近畿中央病院	内科	2	2	2	2	2	2	5	3	3	3	3	3	3	
大阪大学医学部附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	1							
	内科合計	3	3	3	3	3	3	6	3	3	3	3	3	3	
公立学校共済組合近畿中央病院	救急部門	1	1	2	1	2	1	1		1	1	1	2	1	
大阪大学医学部附属病院	救急部門							1	1	1					
	救急部門合計	1	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	2	1	
公立学校共済組合近畿中央病院	外科	1	2	2	2	2	1	1	1	2	1	1			
大阪大学医学部附属病院	外科												1	1	
	外科合計	1	2	2	2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	
公立学校共済組合近畿中央病院	麻酔科	1	1	1	1		1	1	1	1			1		
大阪大学医学部附属病院	麻酔科									1	1				
	麻酔科合計	1	1	1	1		1	1	1	2	1		1		
公立学校共済組合近畿中央病院	小児科				1	1	1	2	2	1			1		
	小児科合計				1	1	1	2	2	1			1		
公立学校共済組合近畿中央病院	産婦人科				1	2	2	2	1					1	
大阪大学医学部附属病院	産婦人科											1			
宝塚市立病院	産婦人科								1	1			1		
	産婦人科合計				1	2	2	2	2	1		1	1	1	
公立学校共済組合近畿中央病院	地域医療			1	2	1	1	2	2	1					
公立学校共済組合近畿中央病院	精神科				1	1	1	2	2	2	1				

公立学校共済組合東北中央病院														
公立学校共済組合関東中央病院														
公立学校共済組合東海中央病院	内科			1	1									
公立学校共済組合北陸中央病院														
公立学校共済組合中国中央病院														
公立学校共済組合四国中央病院														
公立学校共済組合九州中央病院														

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院													
		病院施設番号：030562													
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週	
公立学校共済組合近畿中央病院	内科	3	3	3	3	3	3	5	2	2	2	2	2	2	
大阪大学医学部附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	
	内科合計	4	4	4	4	4	4	7	3	3	3	3	3	3	
公立学校共済組合近畿中央病院	救急部門			1	1	2	1	2	2	2	1	1	1	1	
大阪大学医学部附属病院	救急部門	1	1	1							1	1	1		
	救急部門合計	1	1	2	1	2	1	2	2	2	2	2	2	1	
公立学校共済組合近畿中央病院	外科	1	2	2	2				1	1	2	1	2	2	
大阪大学医学部附属病院	外科				1	1	1	1	1	1					
	外科合計	1	2	2	3	1	1	1	2	2	2	1	2	2	
公立学校共済組合近畿中央病院	麻酔科	1	1				1	2	1		1	1		1	
大阪大学医学部附属病院	麻酔科			1	1					1	1				
	麻酔科合計	1	1	1	1		1	2	1	1	2	1		1	
公立学校共済組合近畿中央病院	小児科				1	2	2	2	1	1	1				
大阪大学医学部附属病院	小児科														
	小児科合計				1	2	2	2	1	1	1				
公立学校共済組合近畿中央病院	産婦人科				1	2	1	1	1	1	2	1	1		
大阪大学医学部附属病院	産婦人科						1	1						1	
宝塚市立病院	産婦人科		1	2	1				1	1		1	1		
	産婦人科合計		1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	
公立学校共済組合近畿中央病院	地域医療			1	2	1	1	2	2	1					

公立学校共済組合近畿中央病院	精神科	1	2	1			1	2	2	1				
公立学校共済組合東北中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合関東中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合東海中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合北陸中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合中国中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合四国中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合九州中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院												
		病院施設番号：030562												
基幹型病院名	担当分野	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
公立学校共済組合近畿中央病院	内科	3	3	3	3	3	3	5	2	2	2	2	2	2
大阪大学医学部附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1
	内科合計	4	4	4	4	4	4	7	3	3	3	3	3	3
公立学校共済組合近畿中央病院	救急部門			1	1	2	1	2	2	2	1	1	1	1
大阪大学医学部附属病院	救急部門	1	1	1							1	1	1	
	救急部門合計	1	1	2	1	2	1	2	2	2	2	2	2	1
公立学校共済組合近畿中央病院	外科	1	2	2	2				1	1	2	1	2	2
大阪大学医学部附属病院	外科				1	1	1	1	1	1				
	外科合計	1	2	2	3	1	1	1	2	2	2	1	2	2
公立学校共済組合近畿中央病院	麻酔科	1	1				1	2	1		1	1		1
大阪大学医学部附属病院	麻酔科			1	1					1	1			
	麻酔科合計	1	1	1	1		1	2	1	1	2	1		1
公立学校共済組合近畿中央病院	小児科				1	2	2	2	1	1	1			
大阪大学医学部附属病院	小児科													
	小児科合計				1	2	2	2	1	1	1			
公立学校共済組合近畿中央病院	産婦人科				1	2	1	1	1	1	2	1	1	
大阪大学医学部附属病院	産婦人科						1	1						1
宝塚市立病院	産婦人科		1	2	1				1	1		1	1	
	産婦人科合計		1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
公立学校共済組合近畿中央病院	地域医療			1	2	1	1	2	2	1				

公立学校共済組合近畿中央病院	精神科	1	2	1			1	2	2	1				
公立学校共済組合東北中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合関東中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合東海中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合北陸中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合中国中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合四国中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合九州中央病院		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030562202

病院施設番号： 030562 臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合近畿中央病院

臨床研修病院群番号：0305622 臨床研修病院群名： 近畿中央病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	近畿中央病院臨床研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	厚生労働省臨床研修指定病院として平成16年からの実績があり、阪神北医療圏における二次救急告示病院かつ急性期病院であるので、研修に必要な症例を十分に経験することができ、プライマリ・ケアをはじめとした様々な基本的診療能力をより効率的に修得できる。各科とも学問的に高い水準にある学会指導医・認定医が揃っており、また各科間の連携は緊密で、複数の指導医に指導を受けながら研修することも可能である				
3. 臨床研修の目標の概要	科学的根拠に基づいた全人的医療を実践し、医学・医療の社会的ニーズを認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる症例に適切に対応できるよう、医師としての人格を涵養し、基本的な診療能力を身に付けることを目標にする。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 後期研修可能 (内科専門研修 基幹施設)				
5. 臨床研修を行う分野	<p>研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030562	公立学校共済組合近畿中央病院	30週	4週
	救急部門	030562	公立学校共済組合近畿中央病院	12週	
	地域医療		別紙臨床研修協力施設一覧参照	4週	一般外来 2週 在宅診療 1週
	外科	030562	公立学校共済組合近畿中央病院	9週	週
	小児科	030562	公立学校共済組合近畿中央病院	4週	週
	産婦人科	030562	公立学校共済組合近畿中央病院	4週	
	精神科	0301824	医療法人水光会伊丹天神川病院	4週	
	一般外来	030562	公立学校共済組合近畿中央病院	週	
病院で定めた必修科目			週	週	
選択科目	その他	030562	公立学校共済組合近畿中央病院 他公立学校共済組合系列病院等 (別表：病院群の構成等参照)	37週	週
備考：基幹型臨床研修病院での研修期間…最低 84 週。臨床研修協力施設での研修期間…最大 4 週。研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数…0 回。救急部門 (必修) における麻酔科の研修期間…4 週。一般外来の研修を行う診療科…内科・外科・小児科・選択科で内科選択時および一部地域医療研修。一般外来研修は並行研修する。地域医療研修では在宅診療を必要とする協力施設を 1 週分選択する。研修開始時にオリエンテーションを 1 週実施する。					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号

病院施設番号： 030562

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合近畿中央病院

は、既に取得されている場合に記入してください。

臨床研修病院群番号： 0305622

臨床研修病院群名： 近畿中央病院臨床研修病院群

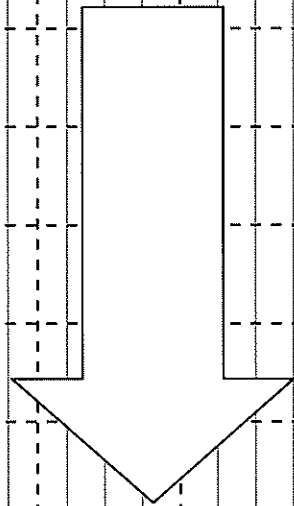
6. 研修スケジュール (一年次・**二年次**：いずれかに○)

プログラム番号 030562202

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	11~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
別紙地域医療研修施設参照	地域医療			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
医療法人水光会伊丹天神川病院 (031824)	精神科				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合近畿中央病院 (030562)	小児科				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
同上	一般外来				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
公立学校共済組合近畿中央病院 (030562)	将来専門 としたい	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
公立学校共済組合東北中央病院 (031253)	診療科他			4	4	4	4	3	3	3	3	5	5	5
公立学校共済組合関東中央病院 (030202)	"													
公立学校共済組合北陸中央病院 (031573)	"													
公立学校共済組合東海中央病院 (030368)	"													
公立学校共済組合中国中央病院 (031119)	"													
公立学校共済組合四国中央病院 (030827)	"													



公立学校共済組合九州中央病院 //

(030940)

- * 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。
- * 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。
- * 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

31. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030562

臨床研修病院の名称： 公立学校共済組合近畿中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経 数	指導医講習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
脳神経内科	上道 知之	近畿中央病院	副院長	34年	○	平成25年日本病院会主催臨床研修指導医養成講習会、平成26年度プログラム責任者養成講習会	030562202	1, 4
外科	大島 聡	近畿中央病院	副院長	31年	○	第80回臨床研修指導医養成講習会（厚生労働省認定）修了、日本外科学会専門医、日本消化器外科学会消化器外科専門医	030562202	4
内科	和泉 匡洋	近畿中央病院	医務局長	31年	○	会専門医、日本高血圧学会指導医、平成28年度大阪大学医学部付属病院臨床研修指導医養成講習会修了	030562202	4
耳鼻咽喉科	橋本 典子	近畿中央病院	医務局長	31年	○	日本耳鼻咽喉科学会認定専門医、全日本病院協会平成25年度臨床研修指導医講習会	030562202	4
内科	斎藤 博	近畿中央病院	部長	36年	○	日本内科学会認定内科医、指導医、日本糖尿病学会専門医、平成22年度大阪大学医学部付属病院臨床研修指導医養成講習会	030562202	4
内科	森本 真史	近畿中央病院	部長	29年	○	内科学会：認定内科医・指導医、循環器学会認定専門医、平成15年度第1回兵庫医科大大学院臨床研修指導医養成講習会	030562202	4
外科	楠 貴志	近畿中央病院	部長	20年	○	日本外科学会外科専門医、日本胸部外科学会等呼吸器外科専門医、全国自治体病院協議会等第102回臨床研修指導医養成講習会修了	030562202	4
整形外科	寺田 幸生	近畿中央病院	部長	33年	○	日本整形外科学会専門医、認定リウマチ医、認定スポーツ医、運動器リハビリテーション医、日本病院会平成25年度第1回臨床研修指導医養成講習会	030562202	4
泌尿器科	市丸 直嗣	近畿中央病院	部長	29年	○	日本泌尿器科学会指導医・専門医、日本がん治療認定医機構認定医、平成20年度大阪大学医学部付属病院臨床研修指導医養成講習会	030562202	4
麻酔科	木村 健一	近畿中央病院	部長	35年	○	日本麻酔学会麻酔科指導医、平成26年日本医師会指導医のためのワークショップ修了	030562202	4
麻酔科	河上 寿和子	近畿中央病院	部長	27年	○	日本麻酔学会麻酔科指導医、平成29年度地域医療に重点をおいた近畿厚生局指導医講習会修了	030562202	4
精神科	山村 周平	近畿中央病院	部長	22年	○	日本精神神経学会指導医・専門医、精神保健指導医、全国自治体病院協議会主催第117回臨床研修指導医養成講習会修了	030562202	4
病理診断科（CPC）	吉田 恭太郎	近畿中央病院	部長	25年	○	日本病理学会病理専門医、死体解剖資格、平成29年度大阪大学医学部付属病院臨床研修指導医養成講習会修了	030562202	4
内科	柄川 悟志	近畿中央病院	部長	25年	○	指導医、平成26年度日本医師会（大阪府医師会主催）指導医のための教育ワークショップ修了	030562202	4
内科	齊藤 清子	近畿中央病院	医長	15年	○	日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本透析医学会透析専門医、日本腎臓学会腎臓専門医、全国自治体病院協議会等主催第115回臨床研修指導医養成講習会修了	030562202	4
小児科	大西 寿和	近畿中央病院	医長	28年	○	日本小児科学会専門医、日本内分泌学会内分泌代謝科（小児科）専門医、第10回北海道プライマリ・ケアネットワーク指導医講習会	030562202	4
外科	廣田 昌紀	近畿中央病院	医長	23年	○	肛門病学会専門医、日本がん治療認定医機構認定医、緩和ケア研究会修了、平成28年日本医師会主催指導医のための教育ワークショップ修了	030562202	4
産婦人科	山田 幸生	近畿中央病院	部長	33年	○	日本産婦人科学会専門医、緩和ケア研究会修了、指導医養成講習会修了、平成27年度大阪大学医学部付属病院臨床研修指導医養成講習会	030562202	4
眼科	建林 美佐子	近畿中央病院	部長	32年	○	日本眼科学会専門医、PDT認定医、国立病院機構主催平成23年近畿ブロック指導医養成講習会修了	030562202	4
救急科	生田 武蔵	近畿中央病院	医長	11年	○	Control Doctor、緩和ケア講習会修了、令和元年度神戸大学医師臨床研修指導医講習会終了	030562202	4
脳神経外科	中西 克彦	近畿中央病院	医長	19年	○	脳神経外科専門医、日本脳卒中学会専門医、日本神経内視鏡技術認定医、日本がん治療認定医、平成26年度近畿グループ臨床研修指導医養成講習会修了	030562202	4

31. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030562

臨床研修病院の名称：公立学校共済組合近畿中央病院

担当分野	氏名	所属	役職	臨床 経験 年数	指導医講習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム 番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
脳神経外科	西野 鏡雄	近畿中央病院	部長	23年	○	医、日本脳卒中の外科学会技術指導医、日本神経内視鏡学会技術認定医、日本脊椎脊髄外科専門医、令和3年度大阪大学医学部附属病院臨床研修指導医養成講習会	030562202	4
整形外科	佐柳 潤一	近畿中央病院	医長	13年	○	日本整形外科学会専門医、平成27年6月28日開催社会医療福祉法人生長会第4回指導医養成講習会修了	030562202	4
内科	田中 敏郎	近畿中央病院	部長	39年	○	日本内科学会認定内科医、日本アレルギー学会指導医、リウマチ学会指導医、日本臨床免疫学会免疫療法認定医、全日本病院協会等「臨床研修指導医講習会」修了R4.2.6	030562202	4
放射線科	稲場 文隆	近畿中央病院	部長	33年	○	医、日本医学放射線学会研修指導者、平成26年度大阪大学医学部附属病院臨床研修指導医養成講習会修了	030562202	4

※ 「担当分野」欄には、様式1別紙3の臨床研修を行う分野及び病理(CPC)を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムを記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラムと（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。